

9:30	事務局 (企画課長)	定刻となりましたので、ただいまから、第2回南国市総合教育会議を開会いたします。 それでは、平山市長よろしくお願いたします。
開会の挨拶	市長	本日は本年度第2回目の南国市総合教育会議にお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日の内容につきましては、「南国市の現状と課題について」ということで、意見を交わさせていただきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。
議事(1) 9:32	市長 教育長 教育次長 市長 教育委員 市長 教育次長 市長 教育長 市長	議事につきまして、(1)南国市の現状と課題について、教育長から説明をお願いいたします 【資料 南国市の教育課題・検討事項(令和元年10月16日(水)) を基に説明】 議事(1)につきましてご説明をいただきましたが、様々な課題が整理されております。これらの課題につきまして、教育委員の皆様からご意見・ご質問等がございましたらお願いをしたいのですが、いかがでございましょうか。 (意見出ず) 施設整備につきましては、先ほど教育長からご説明したとおり、現在、大型建築物の整備を進めておりますので、財政的にすぐ取りかかれない状況にあります。 (仮称)中央地域交流センター・(仮称)ものづくりサポートセンター・新図書館を今後3年の間、令和4年度までに整備する予定になっておりますので、その間並行して校舎やプール等の改築を行うのは難しい状況ですが、終わり次第、施設の長寿命化対策を開始する予定です。大きな経済的負担となる建替でなく、施設にできるだけ手を入れて長寿命化を図る計画を立てております。 その他にも課題がございしますが…学校給食費の公会計化は、今後どのような形で進める予定ですか。システム導入と同時に開始となりますか。 学校給食費の公会計化については、国の指針が示されたところですが、いの町では指針が示される前の本年8月に高知県内で初めて公会計化を開始されておりますので、体制や経過について視察を行いました。 現在は、国の指針といの町の事例などから公会計化に関するメリット・デメリットの検証を行うとともに年次計画を立てるなど、検討を行っています。 高知県内で他に学校給食費の公会計化を実施しているところはありますか。 規模の小さな市町村の多くは公会計化を実施しています。今回の国の指針は規模の大きな自治体に向けたものです。公会計化の一番の障害はシステム導入であり、単独調達が財政面等から難しいことから、国では2020年に共通システムを無料配布する予定があるようです。それも併せて検討を行っています。 分かりました。 何かご意見はございませんか。

教育委員	(意見出ず)
市長	調理職員の不足により、南国市の特徴である自校炊飯や食育についても心配なところがございますが…
教育委員	<p>焦点の定まらないことを言うかもしれませんが…</p> <p>食育については、南国市の大きなアピールポイントであり成果もあったと思います。しかし、人口減少の時代に、南国市の行政として一定の人口を目標に施策が出されていますが、それが本当に可能なかと、当然、児童数も減少するだろうと、流動性が高いと思うのですが、そうなった場合に、全ての学校で同じような体制で自校炊飯をしていくということは、教育長もおっしゃいましたが、調理職員や輸送の問題なども出てくると思うので、成果は成果で一旦切ると、けれども食育を大事にする思想というか、内容は継続するというふうにしていく事が望ましいのではないかなと思います。今回の南国市議会議員選で、西川潔議員が再選されていますが、西川議員が市職員であった時に、自校炊飯に直接タッチされていると思うので、今のやり方に切り替えることの難しさ、それを克服する努力の結果であるとか、棚田米も作られていますので、西川議員にも参考にご意見をお聞きして進めてみてはどうでしょうか。かなり無理をして今の体制を作ったと思うのですが、結果はとても良かった。それはそれで認めて、新たにスクラップアンドビルドする時期に来たのだという方向で考えていってはどうかと思えます。</p> <p>それと併せて、南国市もコミュニティバス（NACOバス）の運行が開始しましたが、世の中は、運転手の確保や路線の維持が難しい流れになっています。そこで、学校規模の極大化・極小化という問題については、将来的に、NACOバスを路線拡大してスクールバスにも応用することを視野に入れ、学校の再編を考えてはどうでしょうか。この問題は、反対意見がたくさん出てくると思いますので、情報を早めに出し、自由に意見を言ってもらって、一定の期間がきたら、現実面を見てこうしないと税金が効果的に使うことができないことを伝える、そういう方向で進めるのが望ましいと思います。</p> <p>実際に、プールを全て改修することは、財政面で難しいですが、私が現職でいた頃のプールが未だに残っており、浄化槽もついていないので、度々水を抜いては清掃して…と、こんな市はないと思います。プールの改修については、長年の課題になっているけれども、財政的な問題で手がつけられないとして何十年も経過しています。そういった現実面も踏まえて、子どもたちが減っていく時代の中で、市民の皆さんにも先輩方にも今の子どもをより良く育てていくためには、昔ながらではできないのだということで、自由に意見を言ってもらう時間を一定取りつつ、シフトチェンジしていく時期にあるのではないかと思います。</p> <p>そうして、資料（研究・検討項目欄）にある義務教育学校や特別支援学校の設置も含めて新しい南国市の学校設置について提案していく、大きな話になりましたが、そうでないと、個別にこの学校をなくするというのを伝えると猛反対され頓挫すると思います。私が校長をさせていただいた土佐町も大豊町も子どもの数が減り、結果的にあの広い町内に小中学校が1校しかない状態です。それにも関わらずさらにまた学校を建てようとしています。空き家になった学校があちこちに残ってしまっただけではどうしようもないので、今から、もう時代が変わったのでこうしないとイケないという提案をして、いろいろと意見を言ってもらう時間を作っていき、そんな時期なのではないかと思えます。勝手なことをたくさん申しましてすみません。</p>

<p>市長</p>	<p>今まさに人口が減少するという局面に入っております、南国市で言えば平成17年をピークにどんどん人口が減っておりますので、そういったことを議論することは大切だと思います。議会でも、今後の学校をどうしていくかということについて議論を始めるべきではないかと言われておりますので、まさに教育委員さんのおっしゃるとおり、問題点を市民の皆様と考えていただく機会を設けるべきであると思います。</p>
<p>教育委員</p>	<p>早く議論を始めるのがいいと思います。やがてこうなるということをみんなに議論してもらう必要があると思います。子どもが減るなかで、税収も減り、どのように施設を維持するか、どのように効果的な教育を行えるのかということを積極的に話題にするべきだと思います。</p>
<p>市長</p>	<p>まずは、議論を始める、いろいろなご意見を最初にいただくべきだということですね。</p> <p>また、食育についてのお話もございました、食育の思想はこのまま続けていくということですね。自校炊飯については、人口が減り、調理職員の確保が困難な状況で、これまでの成果を認め、切りかえを検討するという委員さんのご発言はとてもありがたいです。人口減少については、南国市まち・ひと・しごと創生総合戦略を立て、対策を盛り込んでおりますが、今後も人口が減ることは織り込み済みです。どれだけ対策を立てても人口減少がすぐに解消されるものではありません。今後も人口が減ることは間違いありませんので、今から先を見通し、これまでの成果は成果として認め、考えを切りかえる必要もあるのではないかというとても貴重なご意見をいただきましたので、それも参考に今後、考えていかなくてはならないと思います。</p> <p>調理の民間委託(大篠小学校・十市小学校)については、民間委託をしても食育を継続していくことは可能であると考えます。現状を考えると、民間委託の選択もやむを得ないのかと思います。</p> <p>資料の研究・検討項目にあるファシリティーマネジメントの給食センターの利用については、どのように考えていますか。</p>
<p>教育長</p>	<p>給食センターは、大変高度な設備を有していますが、稼働率は大変低い状況にあります。極端に言えば、24時間給食センターを稼働させたら、より多様な配食サービスができるということで、他県のある市での例ですが、市が民間企業に施設を丸ごと貸して、その業者が学校給食に加えて自社の営業活動を行い、利益を上げている事例があります。制度的にクリアしないといけない問題はありますが、せっかく高度な施設を整備していただいたので、活用方法を検討したいと考えています。</p>
<p>市長</p>	<p>国の補助金をいただいて建設した施設について、利用料等の収入を得られるかという問題はありますが、他市の事例があるようでしたら、まずは情報を収集する必要がありますね。</p>
<p>教育委員</p>	<p>中学校の給食センターにはこんな良い所があるよということを広く知らせる必要があると思います。人手不足を抱えた小規模校の自校炊飯では、アレルギー等の対応が今後、さらに難しくなります。その一方で、給食センターでは人と設備が整い、アレルギーにも専門的に対応できます。そういった現在の中学校給食の</p>

		<p>良さが知らされると、自校炊飯に拘ることなく、やはり専門機関は違うなど伝わっていくと考えます。</p> <p>調理員の確保は、働き方改革も言われている現状で大変難しく、やはり自校炊飯は難しい状況にあります。そういった問題の解決にも外部委託できることは、委託していく方向を模索していくことが大事であると思います。</p> <p>学校の適正規模の問題も、学校の存続問題になるのでとても難しいと思います。奈路小学校や白木谷小学校の小規模小学校特認校制度や、大篠小学校隣接校選択制度もございますが、交通網が整わない限り、毎日の学校への輸送となると制度を利用しにくい状況です。交通網の整備がとても大事だと思います。NACOバスは、病院に行けるよう路線を繋ぐなど、高齢者にも配慮がされていますが、通学にも利用できるよう整備されたら、選択制度の利用者も増えるのではないのでしょうか。大篠小学校に通っているが、日章小学校の英語教育に興味があるので通いたい、共働き世帯で毎日の送迎が難しいという話も聞きます。久礼田小学校の用務員さんはバスの運転手も兼務されており、とても重宝されています。ああいう方が各学校にいらしたらいいのですが…例えば、香南中学校から香長中学校の部活動に参加したい等の意向もありますので、児童生徒がうまく利用できる交通システムを作ることで、適正規模の問題も変わってくると思います。吾岡山やスポーツセンターのような既存施設のほか、新しく整備される中央地域交流センターやものづくりサポートセンターを子どもたちが活用することを考えても、やはり交通手段が必要です。</p> <p>最後に人材の活用についてです。働き方改革が進む中、先生方だけで部活動等に対応することはとても難しい状況にあります。そこで、民間の組織・人の力を借りることが有効であると考えます。以前、日章小学校で国際交流協会の方に英語を教わる機会があり、生きた英語に触れるとても良い機会でしたので、例えば、ネイティブスピーカーである留学生の家族の方に英語を教えていただくなど、民間の組織・人とタイアップすることについてアイデアを出してはどうでしょうか。学校と民間の両方にメリットがあると思います。</p>
市長		<p>民間の方の力をいかに発掘、活用していくかということですね。国際交流協会の方々、日章福祉交流センターを拠点に様々な活動をされていますよね。日章小学校への通学を希望される方は、多くいらっしゃいますか。</p>
教育長		<p>大篠小学校隣接校選択制度の説明会後の様子を見ていますと、日章小学校の英語教育に興味を抱いていらっしゃる保護者が、かなりおられるようでした。</p>
市長		<p>英語能力が評価される時代に、日章小学校ではかなり前から英語に取り組んでいますので、通学を希望される意向があるのですね。スクールバスを出して欲しいというご意見もございますので、交通手段が確保できれば、大篠小学校隣接校選択制度の利用者が増える可能性もありますね。</p>
教育委員		<p>香南中学校の生徒数減少が喫緊の課題であると思います。私が教育委員になった当時、日章小学校は250人、大湊小学校は100人をそれぞれ超えていました。また、PTA会長をしていた時の香南中学校の生徒数は250人程だったと思います。その後減少を続け、ある議員さんからは日章小学校と大湊小学校を統合しないといけないとも聞き、また他の議員さんは適正規模ということを言われていました。香南中学校は、部活動が限定される等の問題もありますが、先日の全国学力・学習調査においても県内トップクラスの成績で、特に英語教育が秀でており、</p>

		<p>香南中学校区の日章小学校と大湊小学校でも積極的に取り組んでおりますので、大きなプラスの特徴もあります。ただし、これから先も生徒数が減少を続けると、いずれは統合ということも視野に入れる必要があります。</p> <p>私は小学校1年生まで前浜小学校に通い、2年生からは南部小学校と統合した大湊小学校に通いましたが、この統合は違うと地域は今でも思っています。つまり、校区の編成というのは簡単にはいかないものがありますので、まずは資料にある香南中学校の特認化を早急に実現していただき、その上で立ち行かないことになったら統合や校区の編成を検討するというので、特認化について積極的に進めて欲しいと思います。ぜひよろしくお願いします。</p>
市長		<p>香南中学校は学力的にも特徴がありますので、まずは特認化から始めるということですね。</p>
教育長		<p>特認化に対する潜在的なニーズがあるのではないかと予測しています。</p>
市長		<p>そういった状況であれば、できる事は早く進めていけばいいのかなと思います。</p>
教育委員		<p>南国市の新しい大きな施設の建設が始まろうとしており、施設や道路ができたら大篠地区にもぎやかになることが予想できますが、大篠小学校の登下校時の安全確保という点で私が毎朝見ている状況をお伝えします。大篠小学校の南側の三叉路で交通指導をしており、(三叉路の北から南への通行で)一時停止の箇所がありますが、止まらない車が大変多く、白バイが見張りに来たら必ず1・2台は捕まる状況です。狭い道路で、かつ通学路であるのにも関わらず、子どもの安全に配慮して運転してくださるドライバーが少ないことを、交通指導をしていて実感しています。実際、横断歩道で黄色帽子の1年生が今まさに渡ろうとしていて、私が黄色のベストを着て渡らせようとしていても、我先にと急いでいるのか止まってくれない車があります。1年生はまだ予想外の行動をすることがありますので、本当に危険です。車が止まってくれたら、横断歩道の反対側の指導員と子どもたちを囲むようにして急いで渡らせることも多々あります。特に雨の日は車で送ってくる保護者も多く、大渋滞となるためさらに危険で、先日の大雨の日は、東門前の横断歩道で、民生委員さんと私とで両側から車を無理やり止めて、子どもたちを渡らせました。これから新しい施設の工事が始まると工事車両が入ってくる場所だと思うので、子どもたちの通学路の安全をどのように確保するのかということを検討して欲しいです。全国的に横断歩道や一時停止の箇所をカラー舗装する動きもありますので、南国市でもぜひ新しい道を整備される際には子どもたちの安全に配慮して欲しいです。</p>
市長		<p>交通安全については、いろいろな取組が紹介されていますよね。道路の建設については、子どもたちの安全が確保されるような施策をということですね。工事中についても、工事車両の動線等、安全確保について啓発をしていく必要がありますね。</p>
教育委員		<p>私も、国府小学校校区の日の出産業の前で交通安全指導員をしています。その場所は長年、毎朝立っているのですが、自転車がいたらわざわざ大きく膨らんで通ってくれたり、止まって子どもたちが安全なところまで行くまで待ってくれたり…一見さんは違うかもしれませんが、そういうことが日常の様子から分かるので、組織で…有志であってもボランティアであっても「あそこは黄色い旗を持ってい</p>

		<p>るおんちゃんたちが多い」となると、次第に協力してくれるようになると思います。</p>
	市長	<p>交通安全の意識的な変化が見られるということですね。</p>
	教育委員	<p>そうです。それから、その場所(日之出産業の前の道路)には大きな轍があって水が溜まっており、通勤の方も自転車の中学生も徒歩の子どもたちも難渋していたので、梅雨前の5月末に高知県に電話をしたところ、先日、4カ月が経過していましたが、轍の部分が舗装されていました。そうすると、修繕されたことに子どもたちが「あ、ここ埋めてくれちゅう」「直してくれちゅう」と気が付いていくのです。そういうことが子どもたちを育てていく一つ大事なことに繋がっていくのだらうし、毎朝立ってくれる地域の方への感謝にも繋がっていくのだと思いますので、辻立ちの人を増やしてはどうでしょうか。</p>
	市長	<p>多くの方にご協力をしていただいている辻立ちが、交通安全の啓発に繋がっているということですね。</p>
	教育委員	<p>また、先日、高野山に行く機会がありましたが、インバウンドの方が多いため、バスの運転手さんも駅員さんも普通に英語で話しておられて、とても驚きました。やはり世界遺産で外国の方が来られるということで、そこで仕事をしておられる方も普通に英語が必要な環境にあるのだと思いました。上手な発音でなくても、英語で話しかけることが普通になっている状況を学んできました。</p> <p>それと、高野山に行くまでの南海電鉄は、線路から2m程度の草がきれいに刈られており、土讃線とは環境が全く違って、外部から来られた方にいい印象を持ってもらおうとする姿勢に驚きました。環境が人を、仕事を作っていると感じました。</p>
	市長	<p>環境でおもてなしの心を表しているのですね。</p>
	教育委員	<p>そうです。</p> <p>駅名表示も土讃線とは違いました。そこに人に来てもらってお金を落としてもらってということへの繋がりを感じて、大変なインパクトを受けて帰ってきたのですが、それくらい、さっきの交通安全にしても英語教育にしても使う必要があると感じたら、子どもたちや保護者の関心が高まっていくのだと思います。</p>
	市長	<p>ありがとうございました。多くの方にご協力いただいて、普段からそういう環境ができれば、意識の中で啓発ができるのではないかというお話ですね。私も交通安全市民会議の会長を務めておりますので、これからも多くの方にご協力をいただけるようお願いをしたいと思います。</p>
		<p>時間も予定の時間を過ぎておりますが、何か、これは言っておきたいということがございましたら…</p>
	教育委員	<p>特になし。</p>
議事(2)	市長	<p>それでは、議事(1)南国市の現状と課題については終わらせていただきまして、議事(2)その他について、何かございますか。</p>

	事務局	次第の下段に次回開催日程ということで掲載しておりますが、第3回の総合教育会議は、令和2年2月20日(木)9時から10時30分を予定しておりますので、委員さんにおかれましては、ご予約をお願いいたします。 また、臨時に協議する事案が生じた場合については、会議を開催することを予定しておりますので、その点よろしくをお願いいたします。以上です。
10:36	市長	その他につきまして、事務局からございましたが、次回2月20日の開催となりますので、よろしくをお願いいたします。 それでは、本日予定していた議案は以上で終わりとなります。活発なご意見をいただきましたことを感謝申し上げます、これで終了させていただきたいと思っております。本日はどうもありがとうございました。